



10月園だより

ホームページ <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/youchien/minamisenju2/>



おおきくなるってことは

園長 立石 晃子

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉があり、朝の涼しさに秋を感じられるようになってきました。外で遊ぶには気持ちのよい季節となり、まもなく運動会ということもあり、子供たちは教師や友達を日々体操やダンス、かけっこや障害走で体を動かしています。今年の運動会は感染症拡大防止のため、学年ごと、規模を縮小し、参観は保護者のみで行うことになりました。内容を工夫し、子供たちの力一杯の姿をお見せできるようにと考えています。昨年度は台風のため延期をした運動会。今年は天気にも恵まれますように願っています。

さて、例年9月には地域の方や祖父母の方をお招きして「なかよし会」を開催しているところですが、今年は残念ながらお招きすることができませんでした。そこで園では、子供たちが祖父母の皆様を思い、命の繋がりを感じられるようにと、葉書を書いてポストに投函しに行くことにしました。年少・年中組は好きな絵とともに担任がメッセージを聞き取り書き込み、葉書を完成させました。年長組は夏季保育で行ったマーブリングの技法を使って葉書に模様をつけ、自分で名前やメッセージを書きました。

9月18日(金)年少組にとっては初めての園外保育でしたので、年長組にエスコートしてもらうことにしました。出掛ける前に年長組では、「横断歩道で手を挙げる」など交通ルールの約束や、年少組の子供たちを安全に連れていくためにはどうしたらよいかを確認していました。しかも当日は強風。いつもですと手をつないで歩くのですが、今回は手をつなわず、年少組と年長組は並んで一緒に歩き始めました。年少組の子供たちには心なしか緊張感が漂っていて、無言で一生懸命歩いていました。そんな年少児に、年長児はそっと寄り添って歩いたり、前の子供と間が空いてしまうとそっと背中を押して一緒に距離を詰めたり、列から外れそうになった幼児を優しく呼んだりしていました。また、横断歩道では左右をよく見て、しっかり手を挙げて渡り、その姿を見て年少組の子供たちも真似をして手を挙げていました。

異年齢の交流は、年少者にとっては年長者への憧れの気持ちや理想像を抱く機会になり、年長者にとっては年長者としてふさわしい態度を考える機会となり、年少者から慕われ頼られることで自己肯定感や自己有用感が育ちます。今回の園外保育では、それぞれに「おおきくなるってことは」ということを考えるよい機会となりました。コロナ禍においては異年齢の交流が難しい部分がありますが、広い場所で交流を行う、他学年の様子を見学するなど、子供たちが自分の学年以外の子供たちにも目を向けられるように機会を捉えて行っています。

運動会当日は学年ごとになりますが、日ごろの保育の中では他学年の様子に触れ、運動会を終えた後も余韻を楽しみながら運動会の種目を交流し、子供たちの「こうしたい」「こうなりたい」という気持ちを育んでまいります。

楽しいこといっぱい！子供たちの園生活

< 3 歳もも組 >

リズムやかっこ、先生や友達と一緒にだと楽しいね

長い夏休みが終わり元気いっぱい、笑顔いっぱいの二学期がスタートしました。久しぶりに会う友達との再会を喜んだり、一学期に楽しんだ遊びを思い出しながら遊んだりして、幼稚園での生活を思い出しながら楽しく過ごしています。今年は、祖父母の方へ葉書に絵を描いたり、プレゼントを作ったりしました。子供たちは、「この手紙を貰ったら、おじいちゃんどんな気持ちだろう...」と言ったり、「早くおばあちゃんに会いたいな。」と話したりする姿が見られました。

園庭では、「よーい、ピー(笛の合図)！」の合図で、みんなで走ってみたり、音楽に合わせて楽しく踊ってみたりと、体を動かして遊ぶことの楽しさや、心地よさを十分に感じられるようになってきています。初めての運動会に向けて年少なりにイメージや期待を膨らませて、教師や友達と楽しく参加できるように取り組んでいきます。

< 4 歳たんぼぼ組 >

大変なことも、友達が一緒にだと頑張れるね！

二学期になり、自分たちの背丈よりも大きく生長したトウモロコシの収穫を行いました。その後、実を収穫した後の茎を友達と協力して抜くことに挑戦したたんぼぼ組の子供たち。ただ引っ張るだけではなかなか抜けません。「抜けないね。」と子供たち。「どうしようか？」という担任の声掛けにしばらく考えて「そうだ、根っこを掘ってみよう。」ということになりました。手にシャベルを持ち、根っこを掘る人、引っ張る人と役割分担をしながら取り組み、汗びっしょりになりながら抜くことに成功しました。友達と協力しながらやり遂げた達成感や満足感を感じたたんぼぼ組です。

10月はいよいよ運動会です。みんなで気持ちを合わせて歩いたり、踊ったりしながら、体をのびのびと動かすことを楽しみます。また、身近な秋の自然に触れながら、どんぐりや木の葉を拾ったり、遊びに取り入れたりしながら遊んでいきます。

< 5 歳ばら組 >

運動会、遠足、友達と力を合わせて楽しいことがたくさんあるね！

二学期が始まり、子供たちの元気な声が戻ってきました。今年は敬老の日に向けて祖父母の方々にプラ板のキーホルダー作りと葉書作りを行いました。どんな気持ちを伝えたいか、じっくりと考えながら葉書を完成させました。祖父母の方々には喜んでいただけたでしょうか。

だんだんと過ごしやすい気温になり、子供達は体を動かして様々な運動遊びを楽しんでいます。室内での跳び箱や鉄棒などの固定遊具にも自分なりに挑戦する姿が見られます。友達の頑張っている姿に刺激を受け、自分もやってみようとしたり、応援したりする姿に成長を感じます。

今月は、子供たちが楽しみにしている運動会があります。他学年の取り組みにも関心をもちながら、やり遂げた達成感や満足感を味わったり、学級のつながりがより深まったりするように援助していきます。